

有給病気休暇: 雇人が知っておくべきこと

ニューヨーク市の Earned Sick Time Act (病気時取得法令)(Paid Sick Leave Law)(有給病気休暇制度)の法令に基づき、法令が適用される雇人は自己または家族の介護および治療のために病気休暇を使用する権利があります。

消費者総務局(DCA)により、法令の下での雇人としての権利の手引きとしてこの書面は作成されました。DCA は必要に応じてこの書面を更新します。書面下の日付に注意してください。この法令を読む、又はこの法令に関するよくある質問を読むには nyc.gov/PaidSickLeave をご覧ください。

法令が適用される雇人/適用されない雇人

| 適用者 | 非適用者 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 正規雇人 パートタイム雇人 暫定業務プログラムの雇人 正式書類のない雇人 家族であるが雇主ではない雇人 ニューヨーク市以外に居住する雇人 <p>雇人はニューヨーク市内で年間の労働時間が80時間を越えている必要があります。</p> <p>裏面の“現地雇人”セクションをご覧ください。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ニューヨーク市内での年間労働時間が80時間以下の雇人 連邦ワークスタディプログラム期間中の学生 認定された奨学金プログラムから支給されている者 政府機関による雇人 ニューヨーク州教育局が認可した理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、聴覚機能訓練士 <p>これらの専門家が随意雇用契約により、あるいは労働日を自分で決定する、あるいは割当てられた仕事を受けるかどうか決定権を持つ場合で、且つ連邦政府の定める最低賃金の4倍以上の時給が支払われる場合には本法令は適用されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人契約者で New York State Labor Law に基づく定義を満たさない者 (labor.ny.gov の“Independent Contractors (個人契約者)”をご覧ください) 職業体験プログラム(WEP)期間中の者 団体労働協約の対象となっている特定の雇人 |

注: 病気休暇を認める規定がすでに雇主により存在する場合、その規定は本法令の条件を満たしている、またはそれを越えていなくてはなりません。

雇人の権利についての通知

| 雇人 | 雇人に対する書面による通知日 |
|---------------------------------------|----------------|
| 新規雇用される者 2014年4月1日またはそれ以降に新規雇用される者 | 雇用開始日 |
| すでに雇用されている者 2014年4月1日以前に雇用された者 | 2014年5月1日 |

この法律が適用される雇人は、雇主から病気休暇に関する権利について書面で通知を受けなくてはなりません。雇人には英語で、またはDCAのウェブサイトに翻訳がある場合は雇人の母国語でこの通知書を受ける権利があります。通知書のコピーを保存してください。

病気休暇期間の支払額(必要な場合、裏面の“現地雇人”のセクションをご覧ください)

| 雇主による雇人数 | 年間の病気休暇数 | 有給か無給かの別 | 支払い額 |
|----------|----------|----------|------------------------|
| 5人以上 | 40時間以内 | 有給 | 通常の時給、但し\$8(最低賃金)以上の時給 |
| 1人以上4人以下 | 40時間以内 | 無給 | 該当なし |

*注意: “年間”とは雇主によって定められた連続的な12ヶ月の期間を指します。雇人の権利の通知書には雇主の定める就業年度を記載しなければなりません。

病気休暇の取得と利用 — 重要な日付 (該当する場合は以下の“現地雇人”のセクションをご覧ください。)

| 取得率 | 取得開始日 | 病気休暇使用開始日 |
|--------------|----------------------------|-----------------------------|
| 労働30時間につき1時間 | 2014年4月1日 (すでに雇用されている者) | 2014年7月30日 (すでに雇用されている者) |
| | 雇用開始日 (新規雇用される者) | 雇用開始日から120日後 (新規雇用される者) |

例外: 2014年4月1日の時点で有効な団体労働協約が雇人に適用されている場合、雇人は市の法律に基づき、協約の終了日を病気休暇の取得開始日とします。

あなたの病気休暇数、病気休暇取得状況、及び使用状況を示す全ての書類のコピーを保存してください。

病気休暇が使用できる容認可能な理由

病気休暇が使用できるのは以下の場合です:

- 精神疾患または身体疾患、怪我または健康上の問題がある場合; 精神疾患または身体疾患、怪我または健康上の問題に対し医師の診断、介護または治療を要する場合; 予防医療処置を要する場合。
- 精神疾患または身体疾患、怪我または健康上の問題に対し医師の診断、介護または治療を要する、あるいは予防医療処置を要する家族をあなたが介護しなければならない場合。
- 雇主の事業が公衆衛生非常事態により閉鎖された場合、あるいは子供の学校または託児所が公衆衛生非常時により閉鎖され、子供の世話をする必要のある場合。

法的に親族として認定されるのは以下の通りです: 子、孫、配偶者、現地の伴侶、両親、祖父母、雇用者の配偶者、または現地の伴侶の子又は両親、兄弟姉妹 (異母兄弟、養子兄弟、義兄弟を含む)。

事前通知

必要性が事前に分かっている場合、あなたの雇主はあなたの病気休暇の使用について7日前から事前通知を要求することができます。事前察知が不可能な場合、あなたの雇主はできる限り早く通知するよう求めることができます。雇主はあなたが病気休暇を病気休暇の目的に使用したことを示す証明書の提出を請求できます。

書類提出

就業日を3日以上連続で病気休暇とした場合、あなたの雇主は有資格の医療従事者による書類提出を求めることができます。Paid Sick Leave Law (有給病気休暇制度) により、雇主が医療従事者に病気休暇の医療的理由を提示するよう求めることは禁じられています。公開に関しては他の法律で求められることがあります。

未使用の病気休暇

雇人は最高40時間の未使用の病気休暇を翌年に持ち越すことができます。しかし、雇主に要求されているのは年間最高40時間の病気休暇の使用を認めることのみです。

報復

あなたは雇人の病気休暇の申請、または使用に対し報復することはできません。報復には法令下で雇人に保障されている権利の執行、又は執行しようと試みる行動に対する脅迫、懲罰、解職、降任、定職、勤務時間の削減、または他の敵意のある雇人の行動が含まれます。

苦情

あなたはDCAに苦情を申し立てることができます。苦情書式の入手はウェブサイト nyc.gov/PaidSickLeave から、または311 (NYC市外の場合 212-NEW-YORK) に電話下さい。

DCAは調査を行い、苦情の仲裁を行います。DCAは個人情報に関し、調査と苦情の仲裁に必要な場合、または法律で公開を求められた場合を除き、機密とします。

現地雇人

市の法律に基づいた、現地雇人の病気休暇数と病気休暇取得率は以下の通りです。この休暇はあなたがNew York State Labor Law (ニューヨーク市労働法) によって与えられている3日間の有給休暇への追加となります。詳細は labor.ny.gov 内の“Domestic Workers’ Bill of Rights” (“現地雇人の権利章典”) をご覧ください。本書面に記載されている他のすべての情報はあなたに適用されます。

| 年間病気休暇数 | 有給か無給かの区別 | 支払い額 |
|---------|-----------|---|
| 2日 | 有給 | 通常の時給、但し\$8(最低賃金)以上の時給 labor.ny.gov の“最低賃金” をご覧ください。 |

| 取得率 | 取得開始日 | Date Sick Leave Available for Use |
|------------|--|--|
| 1年以上の雇用後2日 | DCAでは nyc.gov/PaidSickLeave にて説明を提供しています。 | DCAでは nyc.gov/PaidSickLeave にて説明を提供しています。 |

ご質問がありますか? DCAには以下の方法で連絡することができます: ウェブサイト nyc.gov/PaidSickLeave をご覧頂く、PaidSickLeave@dca.nyc.gov へ EMail を送る、又は 311 に電話で有給病気休暇に関して質問してください。